日本作物学会東北談話会表彰規定

1. 日本作物学会東北談話会賞は次の種類とする．
   イ．日本作物学会東北談話会功労賞（以下談話会功労賞とする）
   ロ．日本作物学会東北談話会学術賞（以下談話会学術賞とする）
   ハ．日本作物学会東北談話会奨励賞（以下談話会奨励賞とする）
2.「談話会功労賞」は，東北地方の作物栽培技術などの普及，作物学の発展または東北談話会活動などに多大な貢献をしたものにこれを贈り，談話会総会で表彰する．
3.「談話会学術賞」は，東北談話会会報において優秀な発表を行い，東北地方の作物栽培技術の普及，作物学の進展に顕著な業績をあげたものにこれを贈り，談話会総会で表彰する．
4.「談話会奨励賞」は，東北談話会会報において優秀な発表を行い，東北地方の作物栽培技術の普及，作物学の進展に寄与する業績をあげ，今後の研究活動に期待できるものにこれを贈り，談話会総会で表彰する．談話会奨励賞の受賞者は，受賞年度の 4 月 1 日現在 40 歳未満とする．ただし，試験場や大学等の研究機関での勤務経験年数が 4 年以下の場合，40 歳を超えて受賞できる．
5. 賞は，賞状ならびに副賞とする．
6. 会長は，受賞者を選定するために日本作物学会東北談話会賞選定委員会（以下，委員会とする）を設ける．
7. 委員会は，毎年全会員に功労賞，学術賞ならびに奨励賞の候補者の推薦を求める．
8. 候補者の推薦は，下記の項目を記載した書類を談話会事務局に提出するものとし，その締切は毎年 7 月 15 日とする．
   (1) 功労賞，学術賞，奨励賞の区別
   (2) 受賞候補者の氏名，所属，職名，学歴，職歴
   (3) 推薦理由書（800 字程度）
   (4) 学術賞および奨励賞については，該当する論文および参考論文の写しを一部添付する．
   なお，推薦書の書式は別に定める．
9. 受賞者の決定は，委員会の決定にもとづき，談話会評議員会で行う．

談 話 会 賞 推 薦 書 式

以下の順にA4 判の用紙に楷書またはタイプする．

平成○年度日本作物学会東北談話会
○○○○賞候補者推薦書

1. 氏　　名　　○○○○○○
   所　　属　　○○○○○○
   住　　所　　○○○○○○○○○○
   生年月日　　○年○月○日
   本　　籍　　○○○○

2. 略　　歴
   学　　歴　　○年○月　　○○卒（高校以降記載）
   職　　歴　　○年○月　　○○
   　　○年○月　　○○

3. 対象となる功績または業績
   ○○○○○○○○に関する研究
   ○○○○○○○○に関する功績

4. 推薦理由　　800 字以内

5. 推薦者氏名　○○○○○○○○
   　　○○○○○○○○